

伊東市 松原地区協議会 WS資料  
[1:2:3:4グループ]

開催日	H27.5.27地区協議会		H28.2.25地区協議会(今回)	
開催日	開催日	意見	意見	意見
<p>分類</p> <p>堤防施設 (津波)</p>	<p>海からの津波だけでなく、伊東川と複数の水路からの津波は安心か 川の水はあふれないのか？ 松川の水位</p>	<p>(県) ・地元との合意形成がとれば、L1津波高さに対する堤防の整備を検討できます。 ・堤防の高さについては、地元との合意形成により、L1津波高さに対する必要堤防高さ以下の高さに決めることができます。 ・堤防の整備にあわせて、二級河川への水門設置を検討できます。</p>	<p>意見の分類</p> <p>現状の高さ 20名/31名</p>	<p>意見</p> <p>現状のまま良い 水門は検討してみる、たいたらない 弱点をチェック ソフト対策はよくやる 景観を損なう避難ビルがどうか？ 現状のまま、砂浜という観光資源が死んでしまう(なくなってしまう) 現状 ①高さ、長さ 現状 ②どこまで 4区 ③観光 ④砂浜の問題 ⑤海岸側の家庭の生活 必要なし 必要なし ハード面では必要なし、ソフト面で今後主張！ 必要なし 基本的には全面的な堤防は無理だと思う 堤防については必要なし、せいぜい1mくらい 命山はいつかあった方が現状のまま 現実的な問題として地区での意見の統一等、堤防を作るのは困難かと思うので津波の情報及び逃げの手段の周知をした方がよいのでは 7.5m堤防を作ってもグット期待できるか、川を伝って津波が上がりいらないと思う 堤防は1.4mあるから 4.0mあるからいらない 堤防不要 堤防にない 観光地としてのイメージ悪い いらない 堤防はいいない 理由 景観、建設コスト、竣工までの時間 景観一高までの理由なし「観光」 建設コスト→避難タワーの方がいい 堤防コストで何十のタワーが作れる ちなみに和歌山県田辺市のタワーは100人収で2850万 つめれば200人 用地買収に半開ければ歩道橋型タワーが安いと思う 例：吉田町のタワーコストも15基で8億で済んでる(町内では1.6倍だけ) 観光地なのでタワーの観光利用も考える事もできる</p>
<p>土砂災害</p>	<p>松原神社が土砂崩れにならないか？ 奥野さんが心配 金輪軒が5年前前完成し、高台の自宅ですが安全だと思っています 土砂崩れ ガケ崩れ等懸念</p>	<p>(県)(市) ・砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業の活用 ・土砂災害防止法による区域指定、警戒避難体制の整備</p>	<p>現状～L1(7.5m)未満 7名/31名</p>	<p>海が見える景観の確保 ・道路は堤防の外を通す 市外への入り口は重要 ・海が見える工夫はできないか 現状+1m程度 ・現状堤防高+1m程度の堤防 松原・津川地区 ・高波発生時には避難ビルへの避難 香山町 小川 ・現状地盤高から1m位の堤防であれば景観はそこなれないと思う 堤防をつくるの良しと思う。ただし条件付き 堤防の高さは高い方がいい 市街地に入り込んだら水が排出する方法はないのか？ 堤防を高くしても松川から侵入する津波により海より低い地区が被害を受けるのではないかと 高さは3m</p>
<p>避難場所 (避難ビル)</p>	<p>自宅の前の前に津波避難ビルがある 老母をかかえているので、そこに逃げられない 非常階段は床高5以上で開放となるが、本当に開放となるか不安である 津波避難ビルの非常階段は開放されても、フロアが開放されるか不安である 避難ビルの数が少なく、避難者がこたえがたくなるのでは？ ビルの中に入れるのか？ 避難ビルの川が広くある 避難場所のふれあいセンターは夜間、施設されている避難ビルは、いつでも入ることが出来るのだろうか？ 避難ビルに行ったら、人がいっぱい入れなかったらどうしよう？ 高いビルに逃げても、津波に流される危険はないだろうか？</p>	<p>(市) ・津波浸水区域外への避難が原則ですが、間に合わないかと判断したときは、津波避難ビルや階段を免れた高い建物に避難をしてください。 ※ 松原人口 約3,200人 ・避難ビル収容人数 3,849人 ・避難ビルの管理については、自動開錠キーボックスの設置などを検討しています。 ・避難ビルの指定については、今後検討していきます。</p>	<p>津波避難ビルの入り口にわかりやすいマークを 避難ビルを確保した方が安全と思う 堤防より津波避難タワーを等間隔に設置した方がよいと思う シミュレーション時 5000万/1隻</p>	
<p>避難路</p>	<p>階段や狭い通路 どこへ避難すればいいの？ 避難場所がわからない 高い場所(高台)はどこ？ 避難路 どの道のように避難するか どこに逃げれば良い 寺山町内建物被害のチェック ケガ人のチェック 松原公園内にテントの設置 早急に松原公園内の町内防災倉庫のオープン 松原神社内の防火水槽の水量チェック 飲料水として可能なチェック 食料・飲料水の確保 トイレ設置 夜間照明の確保 食料・飲料水</p>	<p>(市) ・津波浸水区域外への避難が原則ですが、間に合わないかと判断したときは、津波避難ビルや階段を免れた高い建物に避難をしてください。 ※ 松原人口 約3,200人 ・避難ビル収容人数 3,849人 ・避難ビルの管理については、自動開錠キーボックスの設置などを検討しています。 ・避難ビルの指定については、今後検討していきます。</p>	<p>ソフト面での工夫を 地域住民以外観光客にわかりやすい避難路の標識の設置などが効果的</p>	
<p>避難方法 (避難についての知識)</p>	<p>自主防災の役員というしがらみにとらわれず、各自がでんばらばらに自転車で行けるようにしたい 家族の人のうら、自分だけの時、逃げるか、家族のもとに行くか はたしてある！ ・自宅が4Fの為、動かない また1～3Fの住人に対しては、4Fに避難するようになっている ・街中にある為、大きな建物に避難する(4F以上の建物) ・住所の人には、うちに避難するよう決めている ・高台へ行くまでの必要な時間からわからない！ ・家族が外出している場合、事前に避難場所を1ヶ所ではなく、2-3ヶ所を皆で決めておく必要がある(状況に応じて) ・船舶の避難 何を逃げて逃げよう？</p>	<p>(市) ・自主防災会ごとに津波避難行動計画の作成をお願いします。 ・今年度中に、津波ハザードマップを配布する予定です。避難場所までの避難経路について、自身でシミュレーションしておくことが重要です。 ・乗り捨てた車両により、消防車等の緊急車両が通れなくなります。原則、徒歩で避難してください。 ・道路上に津波避難方向を示す誘導標識を設置しました。 ・大地震が発生した後は大規模な停電が発生することが予想されますので、余震によるブロック層等の損壊にも注意が必要です。 ・津波は震源地等により到達時間が変わりますので、あらかじめ避難所を複数確保することが重要です。</p>	<p>津波避難ビルは、津波ハザードマップを配布する予定です。避難場所までの避難経路について、自身でシミュレーションしておくことが重要です。 ・乗り捨てた車両により、消防車等の緊急車両が通れなくなります。原則、徒歩で避難してください。 ・道路上に津波避難方向を示す誘導標識を設置しました。</p>	
<p>災害弱者(高齢者、障がい者)</p>	<p>おばあさんと障害者の妻を自宅の屋上3Fに避難させる要介護者が多く、連れてはいけない 想定された津波高であつたら、自分が逃げるだけで構わない 家から脱出できずして、老人の避難が問題 近くで高い建物があり無いこと 101歳の母をどうするか (施設に居た場合) 高所にあるので津波は心配なし 地震の揺れだけが心配 子供を連れて避難することが、困難ではないかと心配 年寄りや障害者がいるので、避難に時間がかかる 93歳老女がおり、杖をついて一人でゆっくりなら歩けますが、非常にどんなな心配です 障害者、高齢者の避難 親類等への連絡・確認 子供(孫)達が小さいので確認をする 体力がないのが心配です 要介護者等、町内の人避難ビルへの誘導 民生委員であり、独居者の安否確認 高齢者の対応 高齢者を連れて、一緒に避難できるか？ 近所の年寄りや体の不自由な人は、どこまで声かけ、又は助けられるか 民生委員をしているが、はつきりして自分の家族のことだけのこと 一緒である つらいものがある 家族の避難は年寄りがいるので 子供が無事に帰宅できるか お寺さまの誘導 逃げ先まで、観光客に尋ねられたらどうしよう？</p>	<p>(市) ・被災直後は、自助、共助が必要となります。 ・高齢者や障害者については、あらかじめ災害時要援護者避難支援計画(個別計画)を作成しておく必要があります。(社会福祉課で作成中)</p>	<p>・家族、ご近所等で、あらかじめ地震発生時の行動を話し合っておくことが重要です。</p>	
<p>情報 (災害確認、地震後、しぼらして、から、落ち、いてから、(近所、心配))</p>	<p>情報がほしい 正確な情報伝達 情報はどういうようにして得られるのか？ 情報はどうやって届くのか？ 地震・津波の状況 伊東市全域の状況 他の地域(市外)の状況 テレビ・ラジオよりの情報 広報の指示について(聞きづらいうい) 最初の揺れの強さ・継続時間から、どのくらいの津波かを判断する事が自分にとって大変 地震の情報入手(次の行動は近くの避難ビルか広域避難場所かこのままか判断) 家族の確認 家族や職場への連絡 家族が全員安全か？連絡方法は？ しぼらして 家族と連絡がとれるか から、落ち 家族の避難 いてから) 家族の無事の確認 自分の安全を家族に知らせる方法は？ 家に居なかった家族の無事を知る方法は？ 家族の安全確認 避難できるか？ 避難経路 津波避難ビルに一度避難したあとの判断 地震はまだ続くのか これからの生活の手段 食料・飲み物 周辺は、避難すべき人がどれ位いるのか(心配の裏・不要) 近所でケガをしている人はいないか 大震災当日は教師をしていた。児童全員を引き連すのに、午後7時までかかった 携帯の連絡網はハンクして役立たずだった 情報伝達の大切さを感じている</p>	<p>(市) ・Jアラート、同報無線、メールマガジン、ラジオ等により情報収集をしてください。 ・安否情報は「災害用伝言ダイヤル171」を活用してください。 ・家族、ご近所等で、あらかじめ地震発生時の行動を話し合っておくことが重要です。</p>	<p>・家族、ご近所等で、あらかじめ地震発生時の行動を話し合っておくことが重要です。</p>	
<p>ライフライン (衣食住)</p>	<p>夜中に地震が起きた場合、電燈が消えた時、老人を連れて避難できるのか 非常食や水の確保が出来ていない 避難先での衣食住が確保できるか心配である</p>	<p>(市) ・被災直後は物資の搬入は期待できません。各自での備蓄をお願いします。</p>	<p>・被災直後は物資の搬入は期待できません。各自での備蓄をお願いします。</p>	
<p>仕事・財産</p>	<p>仕事の関係 お客さん・電話対応 書類(保証書)の 建物の損壊具合 建物の倒壊は？</p>	<p>(県)(市)・TOUKAI-01による支援 ・昭和56年以前に建てられた木造住宅については、無料で耐震診断を行います。耐震補強費用の補助制度もありますので、市建設住宅課まで御相談下さい。</p>	<p>・被災直後は物資の搬入は期待できません。各自での備蓄をお願いします。</p>	
<p>火事等</p>	<p>火事が心配 火元 火の元注意 火を消す 近所の様子をみる 火の点検 夜ならポットライト 防災リュック 近所で火事があるか見る</p>	<p>(市) ・電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めてください。</p>	<p>・電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めてください。</p>	
<p>持ち物</p>	<p>避難用具 家の持ち物 貴重品の持ち出しは、どこまで持っていくか 何を逃げて避難すればいい？ 家の戸締り 3階に住んでいるが、外に出て避難する方が良いか、家にはいられないか 家がつぶれていると思う ます、ケガをしないようにする まず自身の安全 自動・近所・自動が実践できるか？困っている人を見捨てられるか？ 倒れた建物の中に人間がいらないか見る 緊急車等の誘導をする</p>	<p>(市) ・電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めてください。</p>	<p>・電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めてください。</p>	